

親愛なる姉妹、友人の皆さま

聖霊降臨おめでとうございます。この祝日に聖霊が惜しみなく与えて下さる賜物を豊かに受けること出来ますように。

✚ 今年の聖霊降臨に、あなたはどのような促しを受けていますか？



復活節のあいだ私たちは、いのちをもたらすものを大切にしながら過ごしてきました。しかし聖霊降臨の時、私たちは今までとは違う新しい形で神を体験することが出来るのです。神の存在のしるしを見て感じる新しい方法は思いがけないもので、「激しい風」と共にやってきます。それは「火のように」燃える新たな情熱で私たちを満たし、私たちに「他の国々の言語」あるいは言語に頼らない伝達の手段を与えてくれます。私たちが他の人々と「良い知らせ」を分かち合うことができるようになるためです。鋭い先見の明があるからこそ巡礼者を異国の地に送り出す事が出来るの

と同じように、私たちは聖霊に満たされているからこそ、新しい旅を始めて、経験を深め、境界を拓けて、変容に向かってゆっくり動いていくことが出来るのです。

使徒たちはマリアや「他の婦人たち」と共に、最初の聖霊降臨に居合わせました。神の霊の力強い風

がイエスの弟子たちをなめつくし、新たな喜び、

神の現存と臨在感で弟子たちを満たしました。

ほんの数週間前、イエスを知っていたのに知らない拒んで

「激しく泣いた」あのペトロは

世界をすっかり変えてしまうような事が起こった、と大群衆の前で堂々と説明していました。

ペトロにかつて神がなさったこと、それを神は今も世界中で行なっています。新しいいのちと赦し、新しい希望と力が長い冬が過ぎ去ったあとの春の花のように開き始めました。ペトロの話に耳を傾けていた群衆の間で起こったのと同じことを、生きた神が世界中でなさろうとする時代が始まったのです。「この約束は、あなたがたのため、あなたがたの子ども、遠くにいるすべての人のためです」

(使徒 2, 39) 神は私たち一人ひとり、皆に聖霊を与えたいと熱望しています。私たちがすべきこと、それはこの恵みを願うことです。

家中に鳴り響きながら吹く激しい風や、一人ひとりの上に留まる火を目撃するのは恐ろしいながらも

心を躍らせる経験だったにちがいありません。いずれにしても、聖霊が来られるとき、私たちは間違いない驚くでしょう！ 私たちはいつでも覚悟して風や火が来るのを待つ必要がありますが、

実は、人々の生活と状況を変容するための聖霊は、優しく、そっと、静かにやってくるのです。

**聖霊の新しい息吹きを迎えるために、私たちはどのように準備すればよいのでしょうか？**

聖霊降臨は、幸福感、信頼、豊かさに象徴される日です。不可能だと思われていたことが起こり、また理解し、表現するのが難しいと思われていた言葉が広く宣言されるのです。新しい始まりです。聖霊降臨、それは私たちが神秘に深く入り込み、私たちの名が神の物語に刻まれるときです。

聖霊降臨、それは永遠のいのちへの私たちの入り口なのです。

心を開いて溢れるほどの恵みを心底望む人に与えて下さる聖霊の寛大さを疑わないようにしましょう。そして私たち一人ひとりが共同体を構築し、共同体に奉仕するための固有の賜物を持っているということも。

✚ **共同体のために捧げられる私の賜物とは何でしょう？**

✚ **キリスト者の共同体、またより広い意味での共同体を築いていくために、私は聖霊のどのような恵みを一番必要としているのでしょうか？**



幼きイエス会のメンバーとして、また友人として、私たちは自分たちが今も続く神の物語の大切な一部であると気づき始めました。その物語の中で、私たちはイエス・キリストへの信仰を、確信をもって宣言します。同時に私たちが派遣されている場所や人々の中にすでに神が臨在していらっしゃるとうわかってきました。私たちはどこへ行っても、文化、言語が異なる人々と交わり、寛大に分ち合い、謙虚に耳を傾け、与えたり受けたりしながら新しい関係に入っていきます。この新たな関係によって、私たちは神の変容する愛の方へとより近く引き寄せられていくでしょう。私たち自身が下す決定や起こす行動によって日々、一緒に自分たちが待ち望んでいる将来を創り上げていくのです。

ニコラ・バレの生涯における中心は聖霊でありました。ですから、幼きイエス会の本性と目的においても、教会と世界における会の霊性と宣教の中においても聖霊が主流をなしています。「**聖霊の働きのもとに、私たちの全生活は愛によって生かされる。その愛は私たちにとって無私無欲、謙遜、応需、自由、大胆さの泉となる。**」(会の書1)

私たちを取り巻いている世界は変化してきましたし、これからも変化し続けるでしょう。過ぎ去った50年あまりの間、私たちは絶えまない急速な変化の中を生きてきました。社会、教会、世界また宇宙におけるさまざまな変化をくぐり抜けてきました。変化を起こす者もいれば、喜んでその変化を受け入れる者もいますし、当然ながらそれに抵抗する者もいます。教会、神学、教会論、また宇宙論と私たちとのあいだには、絶対明確だという関係はもはや存在しないのです。あらゆるものは変化し続けています。私たちが見落としがちなのは、こうした変化の中にある新しさと創造性です。



- ✦ 私の心に変化、新しさを息吹いてくださる聖霊を受け入れているでしょうか？
- ✦ 破壊的なことや恐ろしいことが頻繁に起こりながらも、同時に美しく驚きに満ち、なおかつ急速に変化する世界に対し、私たちがどのように対応することを聖霊は求めているのでしょうか？

聖霊降臨のとき、弟子たちは聖霊を受けて勇気が湧き自信をもって他の人々にイエス・キリストの福音を宣べ伝えました。私たち自身の言葉を人々と分かち合う勇気が、そして人々が語ってくれる彼らの言葉に耳を傾ける謙虚さがいただけるよう、互いに祈りましょう。

私たちがどこにいても、私たちの生活において何が起こっても、聖霊は私たちと共におられます。聖霊の働きから力を受ければ私たちは心に希望を抱く勇気を受けるのです。聖霊は私たちを満たし新たにしてくれます。

今日、聖霊を私たちの心に招きましょう。この聖霊に満たされて、自分たちが属している共同体に貢献出来ますように。また共同体として、私たちの主イエスの存在を通して顕してくださった、神の真理と愛の明確でまちがいのない証し人となれますように。

公子、マリア、ノーリーンと私は、皆様とそのご家族、そして友人のためにお祈りいたします。神のミッションに出かけて行くために、愛、平和、優しさを、そして勇気、大胆さを聖霊が与えてくださいますように。

聖霊が皆様と共にいてくださいますように！

マリ

